

# 島根県商工会地域 第172回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和5年4月～6月期実績 令和5年7月～9月期予測）

令和5年7月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

## ■業種別業況天気図

## 天気図のよみ方

業種	令和4年	令和4年	令和4年	令和5年	令和5年	見通し
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

## ■経営上の問題点（1位の問題点）

業種	1位	2位	3位
小売業	仕入れ単価の上昇	購買力の他地域への流出	需要の停滞
サービス業	材料等仕入単価の上昇	需要の停滞	従業員の確保難
製造業	原材料価格の上昇	需要の停滞	従業員の確保難
建設業	材料価格の上昇	従業員の確保難	下請業者の確保難

【業種全体の概要】 全体の業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	20.7	増加①	39.6	好転①	10.0	好転①	10.2
	不変	54.7	不変	29.5	不変	56.0	不変	66.7
	悪化②	24.7	減少②	30.9	悪化②	34.0	悪化②	23.1
	DI①-②	▲4.0	DI①-②	8.7	DI①-②	▲24.0	DI①-②	▲12.9

●数値は企業の回答割合（%）

●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

●各数値の表記は、小数点以下第2位を四捨五入処理したものである。

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 20.7%。「悪化」したと回答した企業が 24.7%。

DI (景気判断指数) が▲4.0 で前期調査 (1-3月) より 18.7 ポイント上昇。業況は好転した。

来期 (7-9月) は▲10.7 ポイントで 6.7 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。

★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が 39.6%。「減少」したとの回答が 30.9%。

DI (景気判断指数) が 8.7 で前期調査より 16.0 ポイント上昇。売上額は好転した。

来期は 4.0 ポイントで 4.7 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。

★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 10.0%。「悪化」したと回答した企業が 34.0%。

DI (景気判断指数) が▲24.0 で前期調査より 13.6 ポイント上昇。採算は好転した。

来期は▲20.7 ポイントで 3.3 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。

★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が 10.2%。「悪化」したと回答した企業が 23.1%。

DI (景気判断指数) が▲12.9 で前期調査より 14.6 ポイント上昇。資金繰りは好転した。

来期は▲14.8 ポイントで 1.9 ポイント低下。今期並みと予測する。

### 【小売業】 業況は好転した。来期は今期並みと予測する。

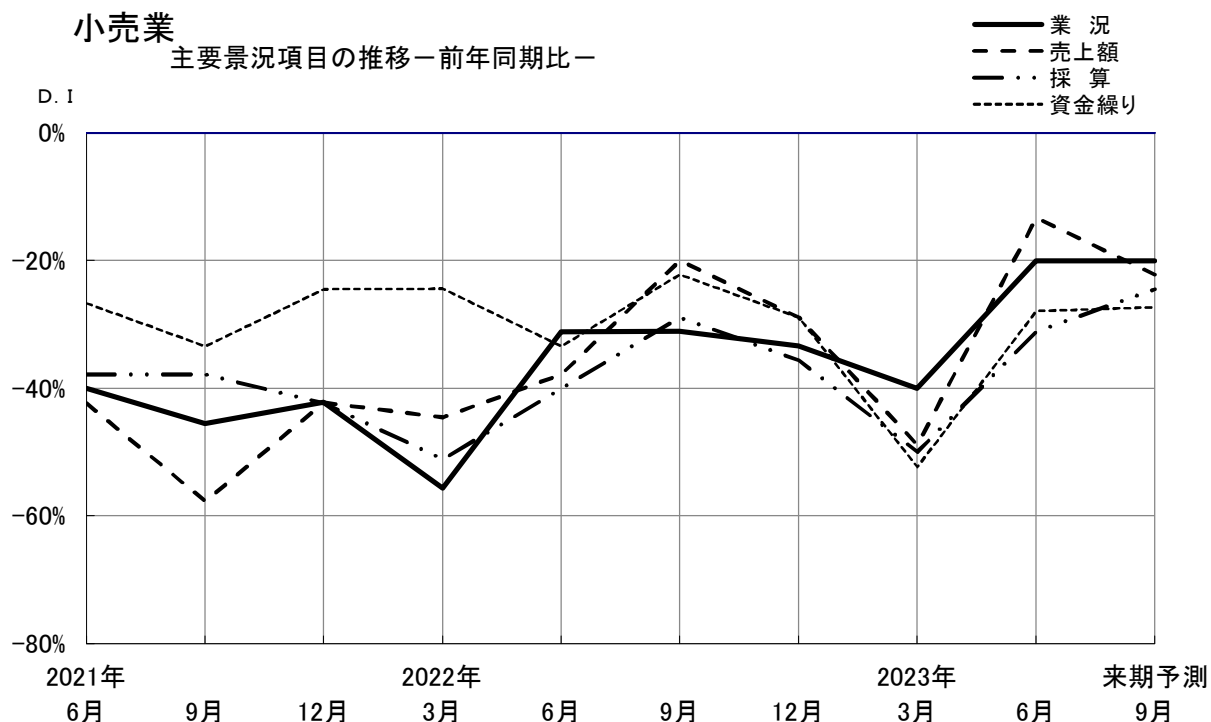
業況		売上額		採算 (経常利益)		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	6.7	増加①	28.9	好転①	2.2	好転①	2.3
不変	66.6	不変	28.9	不変	64.5	不変	67.5
悪化②	26.7	減少②	42.2	悪化②	33.3	悪化②	30.2
DI①-②	▲20.0	DI①-②	▲13.3	DI①-②	▲31.1	DI①-②	▲27.9

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 6.7%。「悪化」したと回答した企業が 26.7%。

DI (景気判断指数) は▲20.0 で前期 (1-3月) 調査より 20.0 ポイント上昇。業況は好転した。

来期は▲20.0 で変わりなく、今期並みと予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額の DI は▲13.3 で前期調査より 35.6 ポイント上昇。採算は▲31.1 で前期調査より 18.9 ポイント上昇。資金繰りは▲27.9 で前期調査より 24.4 ポイント上昇。※項目推移グラフ

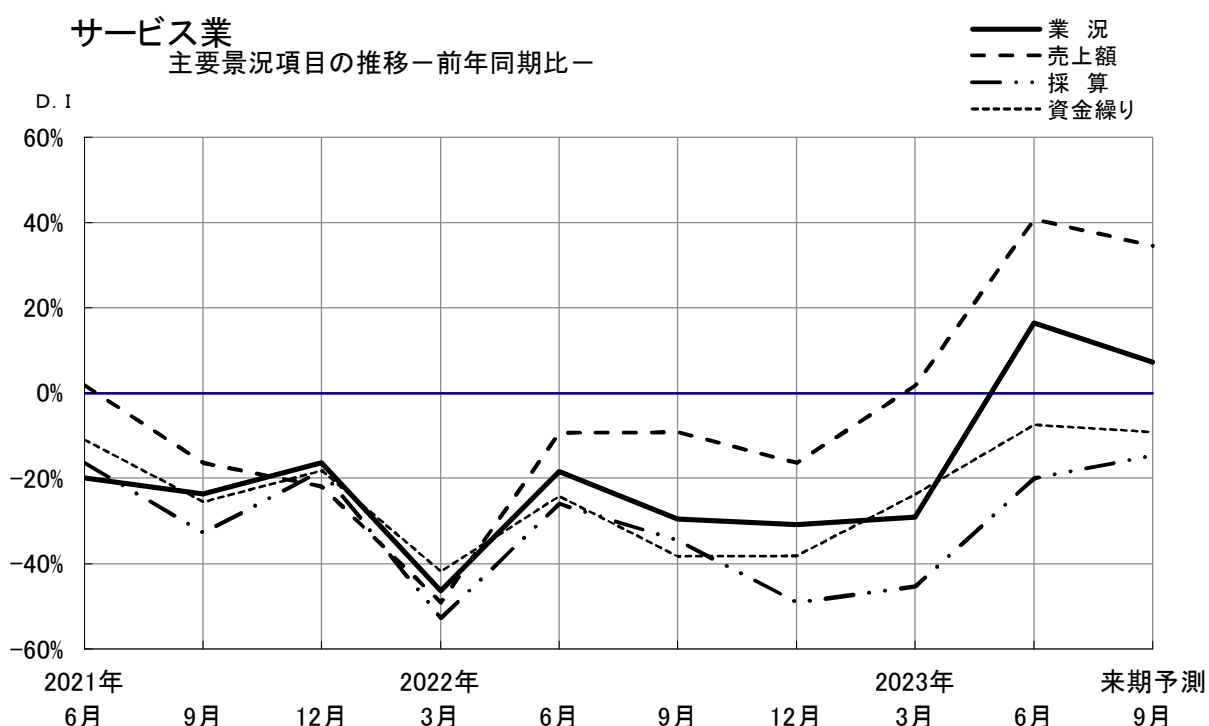


## 【サービス業】 業況は大幅に好転した。来期は悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	38.2	増加①	59.3	好転①	16.4	好転①	16.7
不変	40.0	不変	22.2	不変	47.2	不変	59.2
悪化②	21.8	減少②	18.5	悪化②	36.4	悪化②	24.1
DI①-②	16.4	DI①-②	40.8	DI①-②	▲20.0	DI①-②	▲7.4

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が38.2%。「悪化」したと回答した企業が21.8%。  
DI（景気判断指数）は16.4で前期（1-3月）調査より45.5ポイント上昇。業況は大幅に好転した。  
来期は7.3で9.1ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは40.8で前期調査より39.0ポイント上昇。採算は▲20.0で前期調査より25.4ポイント上昇。資金繰りは▲7.4で前期調査より16.3ポイント上昇。※項目推移グラフ



## 【製造業】 業況は悪化した。来期も悪化と予測する。

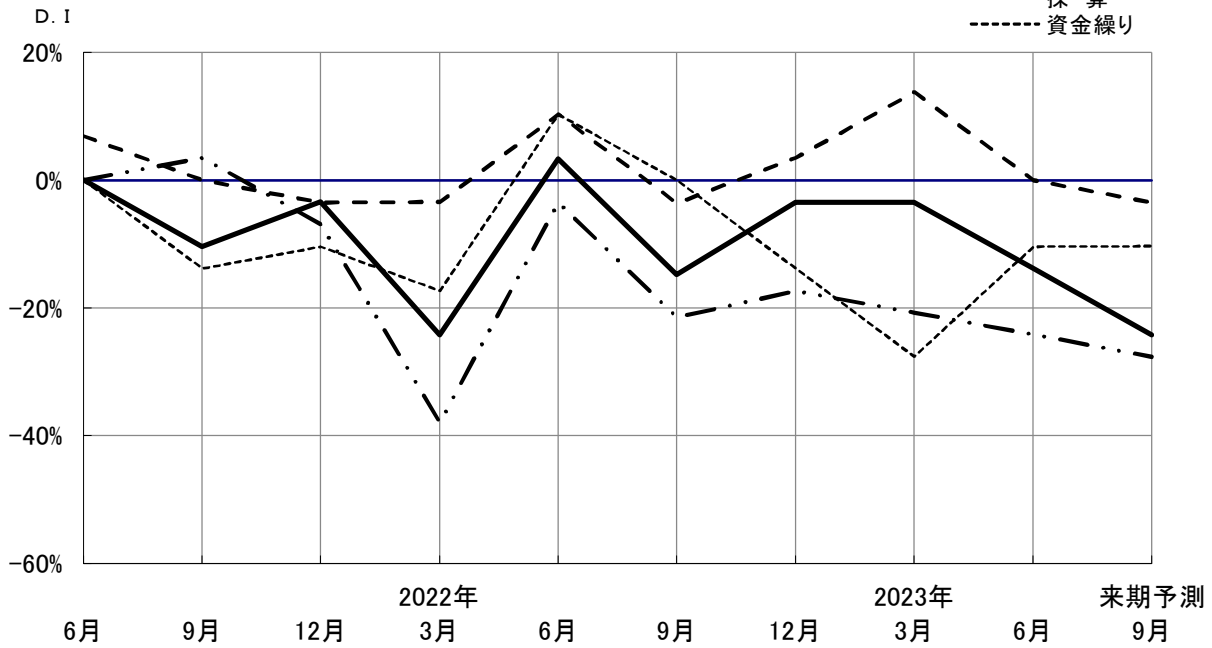
業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	17.2	増加①	37.9	好転①	13.8	好転①	10.3
不変	51.8	不変	24.2	不変	48.3	不変	69.0
悪化②	31.0	減少②	37.9	悪化②	37.9	悪化②	20.7
DI①-②	▲13.8	DI①-②	0.0	DI①-②	▲24.1	DI①-②	▲10.4

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が17.2%。「悪化」したと回答した企業が31.0%。  
DI（景気判断指数）は▲13.8で前期（1-3月）調査より10.3ポイント低下。業況は悪化した。  
来期は▲24.2で10.4ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは0.0で前期調査より13.8ポイント低下。採算は▲24.1で前期調査より3.4ポイント低下。資金繰りは▲10.4で前期調査より17.2ポイント上昇。※項目推移グラフ

## 製造業

主要景況項目の推移—前年同期比—



## 【建設業】 業況は悪化した。来期も悪化と予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	9.5	増加①	14.3	好転①	4.8	好転①	9.5
不変	71.5	不変	57.1	不変	71.4	不変	81.0
悪化②	19.0	減少②	28.6	悪化②	23.8	悪化②	9.5
DI①-②	▲9.5	DI①-②	▲14.3	DI①-②	▲19.0	DI①-②	0.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が9.5%。「悪化」したと回答した企業が19.0%。

DI（景気判断指数）は▲9.5で前期（1-3月）調査より14.3ポイント低下。業況は悪化した。

来期は▲19.0で9.5ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDIは▲14.3で前期調査より42.9ポイント低下。採算は▲19.0で前期調査より4.7ポイント低下。資金繰りは0.0で前期調査より14.3ポイント低下。※項目推移グラフ

## 建設業

主要景況項目の推移—前年同期比—

